

朗読ミュージカル

山崎陽子の世界



大野恵美

朗読ミュージカル

「おぼろ月夜」

作・山崎陽子 作曲・大野恵美

大野 恵美 ピアノ・清水玲子

牧子はデパートのエレベーターガール。絶え間なく乗り降りする人々との束の間の出会いの中で、とりわけ忘れられない品のいい老夫婦がいた。



有馬稲子



堂ノ脇恭子

朗読ミュージカル

「春うらら」(女狂言「春うらら」より)

作・山崎陽子 作曲・片野真吾

有馬 稲子 堂ノ脇 恭子 ピアノ・清水玲子

満開の桜の下、墓所に向かう姑と嫁。はた目には仲睦まじい二人だが、それぞれの心の中は…。12年前、故八世・野村万之丞氏の依頼で書かれた最初で最後の“女狂言”が今、朗読ミュージカルとして甦る。

— 休憩 15分 —



日向 薫

朗読ミュージカル

「岸辺の花」

作・山崎陽子 作曲・塩入俊哉

日向 薫 ピアノ・清水玲子

桃の花散る夜の川を下る小舟には、美しい娘と乳母の彩々。叶わぬ恋に身を焼き、死を決意した娘に、彩々が切々と語る将軍・光輝と美しい妻・清春の愛の物語。



森田克子

朗読ミュージカル

「きっと明日は」

脚色・山崎陽子 作曲・小川寛興

森田 克子 ピアノ・沢里尊子

ハンサムなトムと肥満体のビルは詐欺師コンビ。何とか大儲けしたいと知恵をしぼり、大金持ちで嫌われ者の顔役ドーセットの息子に目をつけた。血を一滴も流さないスマートな犯罪のつもりだったが…。

2015年 4月25日(土)

1:00 pm (開場 12:30 pm)
5:00 pm (開場 4:30 pm)

会場：大丸心齋橋劇場

※詳しくは裏面の案内図参照

5,000円 全席指定

※チケット発送は2月下旬から

主催：オフィス・ディーバ 作・演出：山崎陽子 司会：中條秀子



山崎 陽子 (作・演出)

童話作家、ミュージカル脚本家。立教女学院卒業後、宝塚歌劇団を経て結婚。

絵本、作詞、エッセイ、講演など多彩な活躍。

1975年から一人ミュージカル、1990年から独自の舞台“朗読ミュージカル”現在まで60作以上を発表、「山崎陽子の世界IV」が平成13年度文化庁芸術祭大賞受賞。

故遠藤周作主宰の素人劇団「樹座」で20年間、脚本を担当。遠藤氏との共著『ノーム』が10年ぶりに復刊され、絶版になっていたファン待望の詩画集『動物たちのおしゃべり』が昨年12月に復刊された。

朗読ミュージカルについて

1台のピアノ以外は装置も小道具もない舞台上、一人で歌い演じる「文学、音楽、演劇」が一体となった独特の世界。1990年より“朗読ミュージカル”と名付けられ、次々に発表された山崎作品は、「観る人の心に限りないイメージを上げ、暖かい空間を造り出す究極の舞台芸術」と高い評価を得、平成13年度文化庁芸術祭大賞を受賞。ジャンルを超えた様々な音楽家、俳優からの脚本依頼は後を絶たず、一度見たら虜になるといわれる上演作品は、60作を超えている。

皆さまの感想より

言葉では表現できないほどの感激！私は落語家ですが、語りと伴奏のバランスの妙、勉強させていただきました。

声高ではないのに、どの物語も胸にしみ、いつのまにか、それぞれの作品に自分を重ねていました。明日からもっと優しく生きていかれそう。

いい年をして大口あけて笑い続け、初めて誘った夫に突っかれましたが、自分だって泣きべそかいていましたから、おあいこです。

噂には聞いていましたが、やっと自分の目で見る事ができました。この素晴らしい舞台のことを人に上手く伝えられないのが、残念です。百聞は一見にしかず。

アクセスマップ

至 梅田
長堀通り
鶴見緑地線
心齋橋駅
ホテル日航大阪
南北改札
南南改札
オーパ
御堂筋線
御堂筋
至 なんば

大丸心齋橋劇場

大丸心齋橋店 北館 14階

北館14階 フロアマップ

大丸心齋橋劇場

イベントホール

エスカレーター

エレベーター

屋上庭園へ

地下鉄御堂筋線心齋橋駅出ですぐ。

<http://roudoku-musical-officediva.com/>

全席指定

お申込み・お問い合わせは
オフィス・ディーバ

■ TEL 03-6429-3560

■ E-mail pitajiya@gmail.com

■ FAX 03 - 6429 - 3561

お申込みはこちらから

日時をご確認の上必要枚数をご記入下さい

お名前

〒
ご住所

お電話

① 4月25日(土) 1:00 pm

枚

② 4月25日(土) 5:00 pm

枚

この欄に必要事項をご記入の上、ファックスにてお送りください